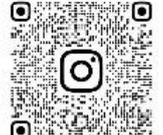


# ゆうりん



公式SNSも、ぜひチェックしてみてください♪



@AMASYAKYO.9043



社協キャラクター ゆうりん

6月は11日「ボランティアきっかけ講座」にはじまり、下旬の「助成金説明会」、恒例の「ぼちボラの会」や「すすく」等、ボラセンはバタバタ月間です。ボランティアのみなさんとのやり取り等にも、時間がかかってしまうかもしれませんが、あたたかく見守ってくださーい！^0^;

## “ボランティア”の現場から。②

市内に唯一?!、中学校ボランティア部が、なんと尼社協ほっと館のご近所、南武中(南武庫之荘中学校)にあるということで、お話をきてきました！大人年代でも「ハードル高そう・・・」と思われることも多いボランティア、中学生には、はたしてどんなイメージが？



「めんどくさそう、退屈そう、なにやってるんかわからん」「でも人のために何かするのってすごい、(先輩が活動してる姿)かっこよかった！」中学生になるまではボランティアをしたことがなかったという部員のみなさんにとって、ボランティアのイメージはいろいろ。

南武中に入り、(おもしろい?!)先生からの熱烈な声掛け&先輩からの部活紹介もあり、現在は中1~3年生の11人+準部員?で毎週、活動されています。

校務員さんや先生からのヘルプ!に応じて、校内の清掃、図書室の蔵書点検等を中心に、ときには生徒会と一緒に募金活動にも参加、先日の「能登半島地震」については、約17万円の募金を、武庫之荘駅前前で集められたそうです。

「(運動は苦手やけど)ボランティアならできそうかなって」「人のために生きること、なんかやりがいありそう」「学校に貢献できそうなことしたい」等、入部の想いは様々ですが、同じ小学校のメンバーも多いようで、インタビュー中も楽しそうな雰囲気でした。

今後は、「川でごみ拾い」「(ボランティア関係ないかもやけど)ゲーム」「蔵書点検」等をしたいとのことで、南武中の目標にもなっている「挨拶」については、ボランティア部を中心に盛り上げていきたい!という熱い想いも宣言してくれました。ボランティアセンターも、6月から一緒に活動していきたいなあと、作戦会議中です。

「ボラ部は、学校のお手伝い、雑用?、荷物運びをする部活です」とのこと、もし、これを読んでいる小学生がいたら、南武中ボラ部、ぜひご検討を！^0^



(取材こぼれ話)南武中OBの社協職員です。僕が中学生の頃なんか晩ごはんのことしか考えてなかったのに、ボラ部のみなさんはしっかりしていて、僕はもう引退してもええかなと思いました(汗)「あいさつ日本一！」さすがです!

### 【南武庫之荘中学校ボランティア部】

約10年前、東日本大震災の募金活動をきっかけに、今も顧問の先生をされている中嶋勝さんが立上げ。現在は1年生3人、2年生7人、3年生1人が所属。負担がないように、週4回1時間程度、活動中。

# ぼちボラの会

今月は

6月14日(金)10時から11時30分

尼社協ほっと館1階ロビー

- 当日参加できます(申込みなし)
  - いつ来ても、いつ帰っても大丈夫です
  - 持ちものは、ありません
  - エコ封筒づくりや切手整理などをします
  - お家に持って帰って活動する人もいます
  - ボランティアのご相談も、お気軽に^0^
- \*7月は12日(金)の予定です!

使わなくなった包装紙でエコ封筒。もらった「ちょっと気分が上がるね」と好評です!



会場準備、片づけ、初めて参加された方への声かけなど、いっしょにお願いしまーす!

★ぷちボラクイズ★「この「ゆうりん」が最初に発行されたのは、何年？」① 1985年 ② 1990年 ③ 2003年 \*答えは来月号で！  
 【5月号の答え】「尼崎市でボランティアセンターがはじまったのは、1977年！市からボランティアセンターの運営の一部を尼崎市社会福祉協議会  
 が受託し、業務が始まりました。もちろん、それまでも「ボランティア」活動はあったかと思いますが、尼社協が関わり始めて、もうすぐ50年！  
 当時を覚えておられる方がいらっしゃれば、またお話しかせてくださいね！」

“ボランティア”って、  
 結局なんなん？  
 ～ボランティアに来てほしい！と  
 思ったら～

たとえば  
 福祉施設で…



「スタッフの人数が  
 たりないので、  
 スタッフの代わりに  
 トイレの付添いなど、  
 ボランティアさんに  
 お願いできますか？」

たとえば  
 市民活動団体で…



「ボランティアさんは  
 なにをしてくれるん  
 ですか？」

ボランティアというと「無償(タダ)で活動してくれる人」と思われがちです…。  
 でも、受け入れる側にとっては、活動を通じて自分たちの活動や思いを知って  
 もらえる機会であり、自分たちの応援者(ファン)を増やす機会でもあります。

ボランティアに来る人がより良い活動を行えるよう、双方にとって有意義な関  
 わりになるよう、「丸投げ」ではなく、サポート・フォローの体制を整えることが、  
 ポイントです！

例えば、次のような「ボランティア来てほしい相談“あるある”」エピソード、  
 みなさんは、いかがでしょうか？



ボランティアは人手不足を補う人、なんでもやってく  
 れるスーパー助っ人、ではありません。

(業務として)職員がすべき範囲、ボランティアが対応  
 できる範囲を受け入れ側で整理して、役割分担すると、  
 ボランティアの方も、安心して活動できます！



日々の活動の中で、なぜ「ボランティア」の募集を行う  
 のか、関わるスタッフで考えを共有し、担当者以外のスタ  
 ッフのみなさんにも、ボランティアの方との関わりにつ  
 いて、想いを共有することがポイントです！

そのように受け入れ体制を整えることで、ボランティア  
 の方も、団体メンバーのひとりとして活動していること  
 がより感じられ、継続した関わりにつながることも多い  
 です！

★ボランティアの受け入れについての疑問や質問も、お気軽に  
 尼社協ボランティアセンターまで、お問合せくださいね！



コーディネーター  
 ひとりごと。

### ボランティアは、無形資産？

私たちの暮らしの中には、やらなくてもいいけど、やった方がいいことがたくさん  
 あります。(席を譲るとか、人の目を見て話すとか…)ボランティアもそのひとつのよう  
 な気がします。

ボランティアに限らずですが、「百聞は一見に如かず」とはまさにで、行列店の味は、食べた人にしかわからない  
 し、自分が感じた喜びや怒りも(分かち合うことはできても)自分だけの感情ですよね。

これと同じように、ボランティアも自分で経験して初めてその価値が実感できるものなのだと思います。やらな  
 くても暮らしていけるけれど、やってみると自分の心が少し晴ればれたり、自分と関わった人の心や環境がちよ  
 っと豊かになっていたり。ボランティアの価値は目に見えてわかるものではないですが、自分や相手の心には、  
 きちんと残ります。言わば、無形資産なのかもしれません。



つづける、つながる、“ちから”になる。

収集活動、いつもありがとうございます！

— 順不同・敬称略 —

6月からベルマークを  
 集めます！  
 近隣小学校へ持参予定です。  
 どこにも持っていったない  
 から、家にあるで～という  
 方は、ぜひボラセンまで  
 お持ちください！

【切手(整理含む)】  
 尼崎マジック愛好会/山田良子/尼崎ボラン  
 ティア・ガイドの会/コロンビア珈琲/  
 社会福祉士河本健二事務所/園田支部  
 【切手&プルタブ】  
 日進機工(株)/命知社/福喜園/劉成朝

【プルタブ】

沖繩三線バンドなんくるないさ~/なかよし食堂/三和長寿会/  
 AFDC添田/塚口第3住宅福祉協会/森田西子/子ども食堂  
 晴れるや/大源製菓(株)/NPO法人神戸救急グループ/  
 中山秀男/南武庫之荘はなみずき会/浦富健二/三和町会/  
 生島西貝原町会/生島西共栄町会/生島西老人会シニアクラブ  
 /生島西会館運営委員会/生島西高齢者福祉を考える会/山岡  
 商店/大山印刷/カラオケレイザー/次屋東町会/塩川信子/  
 横田義貞/鍋倉淳夫/ふれあい会ファイブ/大堀晴子/阪神尼崎  
 ラジオ体操会/玉岡淳子/小林玲子/沢本仁一郎/指の会/  
 猪名寺婦人会/梅原恵子/NPO法人尼崎はばたく会

【発行】尼崎市社会福祉協議会ボランティアセンター 〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-24-5尼社協ほっと館3階

電話 06-4950-8863(平日9時~17時)/ファクシミリ 06-4950-8913/メール amavc@dream.ocn.ne.jp

★「ゆうりん」をメール配信で受け取りたい方は、メールにてご連絡ください。